

アクションシート

市町村名	ふじみ野市
学校名	大井中学校

目標 (ゴール)	①教職員の心身の健康を守る ②授業準備や授業改善の時間を確保し、授業の質を高める ③生徒と向き合う時間を確保する
-------------	--

※株式会社ワーク・ライフバランス様 提供

課題	アクション	施策担当者	施策実行者	期日	成果計測のための指標	4月	5月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
例	その人にしかわからない業務があり、長時間残業が恒常化している	スキルマップの作成	西塚	西塚・江川	5月末	・スキルマップの完成	フォーマットの作成	業務と必要なスキルの洗い出し、入力					
	勉強会を開催する(隔週)	江川	西塚・松堀 ・風畑	7月末	・勉強会の開催数 ・スキルマップの◎の割合			不足しているスキルを勉強会にて共有					

課題	アクション	施策責任者	施策実行者	期日	成果計測のための指標	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
課題①	校務分掌の偏りがある	M・S	カエル会議 メンバー ・ 教務主任	次年度 実施	・現在の校務分掌を見直され、業務が減る。 ・ポイント化することで、業務の平均化が図れる。	教務主任との精選案作成・ポイント化の準備					次年度の準備委員会に提案		次年度スタート
課題②	職員が不足している	S・H	校長 ・ S・H	次年度	・非常勤職員が配置される ・業務アシスタント配置の必要性が教育委員会に伝わる	市教委に要請							配置
課題③	行事が途切れず負担が大きい	M・S	各学年	次年度 実施	・現在の行事の実施・運営方法を見直され、業務が減る。	現在の行事の必要性・運営方法・改善案について各学年にヒアリング					次年度の準備委員会に提案		次年度スタート
課題④	教材研究の効率化	N・A	N・A ・ 担当	すぐに	・授業アイデアが共有されるので、効率的に授業準備ができる。 ・全体の指導力向上につながる。	調整・実施							
課題⑤	1人で集中して仕事ができない環境である	A・M ・ M・K	A・M ・ M・K	すぐに	・集中タイムの導入後、退勤時刻が早まる	調整・実施							
課題⑥	早く帰らざるを得ない先生へのサポートが不十分	S・A	S・A ・ 担当	来月から	・月1回のふれあいdayを月曜以外にあてることで、勤務時間内に報連相ができる時間を確保する。 ・学年会でその月の流れを確認する。資料を直前に出さず ・事前に会議資料を読むことで、質問内容・検討内容を精選し、会議時間を短縮することができる。 ・勤務時間内に会議を終わらせることができる。	調整	実施						
課題⑦	会議準備・会議時間が長い	S・A	S・A ・ 担当	10月5日 (次回)	・市教委から階層表が提供される ・階層表に従いファイルを移動する ・ルールを設定する	調整	実施						
課題⑧	共有フォルダ内のファイルを探すのが一苦労	S・Y ・ (S・H)	市教委 ・ S・Y, 担当	次年度 実施	・市教委から階層表が提供される ・階層表に従いファイルを移動する ・ルールを設定する	市教委に依頼	市教委・市内学校間で調整、階層表の完成・配布			ファイル移動・ルール化			実施
課題⑨	個人の仕事の負担が大きい	S・H	教務主任	すぐに	・個人で連絡欄に入力できる	調整	実施						
課題⑩	個人の仕事の負担が大きい	S・H	教頭 ・ T・K	すぐに	・スムーズに対応でき、負担が減った	調整・実施							
課題⑪	個人の仕事の負担が大きい	S・H	教頭 ・ T・K	すぐに	・訂正の必要がなくなり、負担が減った	調整・実施							
課題⑫	備品検査に時間がかかる	S・H	K・T ・ 各担当	次年度 8月まで	・必要のない備品を処分できた ・備品検査の時間が短縮された	調整・連絡	第1回備品整理・処分						8月に第2回実施